

昭和61年台風第10号及びその後の低気圧による災害概況並びに措置状況について

概況

1. 経過

台風第10号は、8月4日21時大島南方海上で温帯低気圧に変わった後、急速に速度を落としながら房総半島を縦断し、5日9時には水戸の東海上を通過して三陸沖へ進んだ。

この強い雨雲を伴った台風第10号及びその後の低気圧の影響で、8月4日から5日早朝にかけて、県内各地に記録的な大雨が降り、河川の溢水、決壊が相次ぎ、県内全域にわたり被害が生じた。

人的被害では、4人が死亡し14人が負傷した。また、物的被害では、住家の全壊7棟、半壊19棟をはじめ床上、床下浸水等約13,900棟におよび、文教施設、農林水産業施設、公共土木施設等も多大な被害を受けた。さらに、日常生活に欠かせない鉄道、電話等の不通、停電、断水等公共関連施設への影響もあった。

この災害に対処するため、県及び関係46市町村は災害対策本部を設置し、水戸市外13市町に災害救助法を適用するとともに、陸上自衛隊、日本赤十字社茨城県支部等の救援を得て対策を講じた。

表—1 総降水量(8月4日～5日)

地点名	4日	5日	合計	地点名	4日	5日	合計
花園	204mm	220mm	424mm	古河	153mm	29mm	182mm
大津	227	66	293	柿岡	219	75	294
大子	140	121	261	筑波山	130	73	203
徳田	135	95	230	美野里	249	43	292
大能	233	172	405	下妻	203	90	293
小瀬	169	62	231	銚田	210	38	248
中野	203	65	268	岩井	193	44	237
日立	214	67	281	土浦	185	54	239
協和	166	95	261	江戸崎	206	35	241
笠間	181	99	280	鹿島	195	28	223
水戸	244	44	288	竜ヶ崎	179	37	216

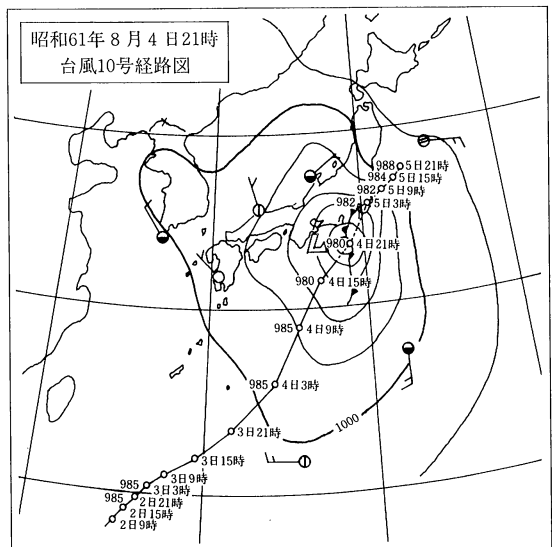
関係機関の懸命な救助活動、水防活動、給水活動、防疫活動等の応急対策が進められた結果、8月28日現在、県及び45市町村で災害対策本部を解散した。

現在、復旧対策が推進されている。

2. 気象の状況

台風第10号の経路図、総降水量は、図—1及び表—1のとおりである。

図—1 地上天気図



3. 河川の状況(水位)

河川名	那珂川	久慈川	小貝川	大北川	五行川	桜川
観測所名	水府橋	榑橋	水海道	磯原	仙在橋	栄利橋
通報水位	3.00m	2.70m	3.80m	2.00m	2.40m	3.00m
警戒水位	4.00	3.70	4.60	3.00	2.70	3.50
計画水位	8.15	7.26	6.62	—	—	—
4日 24時	2.75	2.82	2.97	3.78	3.65	3.76
5日 03時	4.24	4.60	3.14	4.32	4.16	4.47
06時	6.23	6.31	3.25	4.76	4.54	4.91
09時	7.75	7.57	3.94	4.44	4.70	—
12時	8.49	7.54	4.65	3.62	4.80	—
15時	9.07	7.06	5.38	3.05	4.80	5.30
18時	9.10	6.05	5.84	2.59	4.75	5.43
21時	8.64	5.17	6.09	2.29	4.58	5.65
24時	7.55	4.82	6.23	2.20	4.50	5.82
6日 03時	6.35	3.94	6.34	2.07	4.20	5.92
06時	5.26	3.44	6.65	1.98	3.92	5.82
09時	4.57	2.94	6.95	—	3.65	5.67
12時	4.09	2.63	6.98	—	3.30	5.51
15時	3.76	2.37	6.70	—	3.00	5.36
18時	3.52	2.16	6.45	—	2.80	5.23
21時	3.19	—	6.26	—	2.49	5.10
24時	—	—	6.09	—	—	4.97
最高水位	9.12	7.65	7.03	4.89	4.88	5.93
日 時	5日 16時	5日 10時	6日 11時	5日 07時	5日 14時	6日 02時

(注：このデータは速報値であり、真値と異なる場合があります。)

被害の状況

2. 住家被害

1. 人的被害

死者	4人	
行方不明者	0人	
負傷者	重傷	0人
	軽傷	14人

3. 非住家被害

公共建物	8棟
その他	25棟

※非住家被害は、全壊または半壊の被害を受けたものである。

4. り災世帯数及びり災者数

り災世帯数	7,016世帯
り災者数	24,421人

全壊	7棟
	7世帯
	33人
半壊	19棟
	20世帯
	86人
一部破損	29棟
	29世帯
	107人
床上浸水	6,980棟
	6,989世帯
	24,302人
床下浸水	6,883棟
	6,865世帯
	26,010人

5. 被害額

(61. 8. 25現在)

区 分		被害内容等	被害額
公共土木施設	小 計	2,734ヶ所	40,463,500千円
	道 路	1,021ヶ所	2,782,200
	橋 梁	37ヶ所	537,000
	河 川	1,670ヶ所	37,130,300
	砂防施設・急傾斜施設	6ヶ所	14,000
農林水産関係	小 計	—	14,071,210
	農作物等	26,580ha	8,728,000
	畜 産	豚 3,078頭 プロイラー 73,070羽 乳 牛 3頭	220,290
	林 業	山崩壊等 177ヶ所 林 道 152路線	2,204,920
	漁 業	1ヵ所	250,000
	農 地	285ヶ所	584,000
	農業用施設等	1,097ヶ所	2,084,000
	文 教 施 設	小 計	39校
文 教 施 設	小・中学校	26校	142,550
	県立学校	10校	76,050
	その他の教育機関	3校	4,250
	福 祉 施 設	9施設	39,540
商工業関係	小 計	1,733件	12,042,130
	商 業	1,173件	6,634,470
	工 業	560件	5,407,660
公 共 施 設	小 計	—	239,100
	県庁舎関係	13機関	30,310
	市町村庁舎関係	4機関	24,600
	企業水道事務所	3ヶ所	600
	廃棄物処理施設	4施設	16,290
	公園・街路 (都市災害復旧事業対象分)	14ヶ所	167,300
計			67,078,330

※被害金額は、現在精査のため今後変動することがある。

応急対策の状況

1. 県の対応

8月4日16時00分 災害対策連絡会議 (第1回)

8月5日09時00分 " (第2回)

8月5日13時30分 災害対策本部設置

(1) 災害対策本部会議等開催状況

8月5日13時45分 災害対策本部会議 (第1回)

8月5日16時20分 災害対策本部連絡会議 (第1回)

8月5日17時00分 災害対策本部幹事課長会議 (第1回)

8月6日10時00分 災害対策本部連絡会議 (第2回)

8月6日15時45分 災害対策本部会議 (第2回)

8月7日10時00分 災害対策本部連絡会議 (第3回)

8月7日15時00分 " (第4回)

8月7日18時00分 " (第5回)

8月8日14時00分 " (第6回)

8月9日11時00分 " (第7回)

8月10日10時00分 " (第8回)

8月10日15時00分 " (第9回)

8月11日10時00分 " (第10回)

8月11日17時30分 " (第11回)

8月13日14時00分 " (第12回)

8月18日10時00分 " (第13回)

8月25日15時00分 " (第14回)

8月27日16時00分 災害対策本部幹事課長会議 (第2回)

8月28日09時30分 災害対策本部会議 (第3回)

(2) 災害対策地方本部設置

ア 県北地方本部

8月5日14時00分～8月13日17時15分

イ 鹿行地方本部

8月5日14時00分～8月13日17時30分

ウ 県南地方本部

8月5日14時00分～8月13日17時30分

エ 県西地方本部

8月5日14時00分～8月27日15時00分

2. 市町村の対応

(1) 災害対策本部の設置及び廃止状況

区分 市町村名	災害対策本部		区分 市町村名	災害対策本部	
	設置日時	廃止日時		設置日時	廃止日時
水戸市	8/4 17:00	8/18 09:00	美和村	8/4 21:00	8/5 17:00
石岡市	8/4 17:40	8/12 17:00	緒川村	8/4 22:00	8/5 08:00
下館市	8/5 03:45		大子町	8/7 15:00	8/18 12:00
那珂湊市	8/5 09:00	8/9 09:30	十王町	8/4 21:00	8/5 10:00
下妻市	8/5 06:00	8/13 14:00	潮来町	8/4 17:00	8/9 16:00
水海道市	8/6 10:00	8/12 17:00	新利根村	8/5 12:30	8/6 21:00
勝田市	8/5 06:00	8/20 17:00	出島村	8/4 17:00	8/5 12:00
高萩市	8/4 18:40	8/5 17:15	八郷町	8/4 19:00	8/5 17:00
北茨城市	8/4 21:00	8/20 10:00	千代田村	8/4 17:00	8/8 17:00
笠間市	8/4 21:00	8/12 16:00	新治村	8/4 19:30	8/6 11:30
取手市	8/4 20:00	8/7 08:00	桜村	8/5 21:00	8/7 17:00
常澄村	8/5 08:00	8/12 10:00	谷田部町	8/5 03:00	8/7 18:00
茨城町	8/4 21:30	8/8 17:00	伊奈町	8/5 11:00	8/7 09:30
小川町	8/5 09:00	8/16 12:00	谷和原村	8/6 01:30	8/7 17:30
内原町	8/5 08:15	8/13 08:30	豊里町	8/5 13:00	8/8 19:00
常北町	8/5 06:00	8/6 17:00	筑波町	8/4 22:00	8/6 16:33
御前山村	8/5 09:00	8/5 21:00	大穂町	8/5 09:30	8/9 16:00
大洗町	8/5 09:00	8/6 17:00	明野町	8/5 00:00	8/11 17:00
友部町	8/4 23:00	8/5 17:00	真壁町	8/4 21:30	8/12 17:00
七会村	8/4 13:00	8/5 18:00	協和町	8/4 22:00	8/11 17:00
岩瀬町	8/4 21:30	8/5 09:00	千代川村	8/4 20:00	8/7 14:30
東海村	8/5 00:00	8/6 10:00	石下町	8/6 08:00	8/13 16:30
那珂町	8/5 08:15	8/11 17:00			
大宮町	8/4 23:30	8/5 16:00	計	46市町村	45市町村

(2) 避難の指示等の状況

実施市町村	対象世帯数	対象人員	避難人員
水戸市ほか 39市町村	24,236	89,027	7,970

(3) 消防職・団員の出動状況

出動市町村	消防職員	消防団員	計
水戸市ほか 86市町村	5,649	22,795	28,444

(注：消防職・団員とも延人員である。)

● 特集

3. 防災関係機関の対応

(1) 自衛隊災害派遣

ア 派遣期間

昭和61年 8月5日～8月8日

イ 派遣目的及び派遣先市町村

目 的	市 町 村 名
人 命 救 助	水戸市，下館市，那珂湊市， 勝田市，明野町，石下町，協和町 大洗町
水 防 支 援	北茨城市，新治村，小川町
防 疫 支 援	水戸市，勝田市
給 水 支 援	石下町
偵 察	水戸市，明野町，小川町，石下町
航空写真撮影	石下町から水海道市に至る地域

ウ 派遣部隊

(ア) 陸上自衛隊

- a 施設学校(勝田)
- b 施設教導隊(勝田)
- c 第1施設大隊(古河)
- d 施設補給処(古河)
- e 武器補給処(霞ヶ浦)
- f 東部方面航空隊(立川)
- g 第1ヘリコプター団(木更津)
- h 東部方面航空隊ヘリコプター団(立川)
- i 衛生補給処(用賀)
- j 第1衛生隊(練馬)

(イ) 航空自衛隊

- a 第7航空団(百里)
- b 偵察航空隊(百里)
- c 百里救難隊(百里)

エ 派遣人員

939人 延べ1,110人(人・日)派遣

オ 派遣資機材

航空機 25機 延べ 50フライト
車両 121両 延べ 133両
ボート類 73隻 延べ 84隻

カ 救助人員

市町村名	救助人員	合 計
水 戸 市	1,614人	2,154人
勝 田 市		
下 館 市	218人	
那 珂 湊 市	2人	
明 野 町	213人	
石 下 町	107人	

(2) 東京消防庁，横浜市消防局応援活動状況

	東 京 消 防 庁		
要 請 市 町 村	明 野 町		
出 動 要 請 日 時	昭和61年 8月5日 15時00分		
活 動 目 的	孤立した住民の安否の確 認と救出		
活 動 日 時	1号機(ちどり) 5日 16時00分 } 19時18分 2号機(ひばり) 5日 16時18分 } 18時21分		
活 動 部 隊 人 員	消防特別救助隊 6人 航 空 機 隊 9人 計 15人		
救 出 人 員	機 別	人 員	性 別
			男 女
	1号機 (ちどり)	3人	2人 1人
	2号機 (ひばり)	1人	— 1人
	計	4人	2人 2人

(3) 日本赤十字社茨城県支部救援活動状況

ア 救援物資の配布状況(8月4日～20日)

(ア) 毛 布

9,644枚(27市町村)

(イ) 日用品セット

7,099セット(25市町村)

(ウ) 見舞品セット

3,000セット(8市町)

イ 看護婦の派遣状況(8月6日～7日)

猿島赤十字病院の看護婦が水海道市、

明野町及び石下町の避難所を巡回

(延べ6人)

ウ 職員の派遣状況(8月5日～6日)

職員を北茨城市、水海道市、明野町及び石下町に派遣し、救援物資の輸送、被害状況の収集・伝達に当たさせた。(延べ5人)

エ 奉仕団員の協力(8月5日～9,11,12日)

無線奉仕団及び青年奉仕団が情報の収集、救難物資の受入れ、配布の作業に協力した。(延べ51人)

(総務部・消防防災課)

左表つづき

横 浜 市 消 防 局			
明 野 町			
昭和61年8月5日 15時00分			
孤立した住民の安否の確認と救出			
(はまちどり)			
5日		16時02分	}
		19時25分	
航 空 隊		6人	
計		6人	
機 別	人 員	性 別	
		男	女
(はまちどり)	4人	1人	3人
計	4人	1人	3人

災 害 お 見 舞

今回の台風第10号により被害にあわれました皆様に、心からお見舞申し上げます。

り災された方々の中には、各種統計調査にご協力をいただいている統計調査員さん、事業所等も含まれており、通常の生活や業務に戻られるまでには、さぞ大変だったこととおもいます。また、精神的な心労も大きかったこととおもいます。

皆様方には、一日もはやく通常の生活、業務に戻られましてご活躍されますようお祈り申し上げます。

茨城県企画部統計課長